

# 大正胃腸薬 K

- ◆大正胃腸薬 K は、芍薬甘草湯エキスと、安中散を配合した胃腸薬です。
- ◆これらの2種類の処方配合した大正胃腸薬 K は、胃の痛みや胃もたれ、胃炎をはじめとする胃腸の諸症状の改善に効果があります。

## 効能

胃痛、胃のもたれ、胃炎、胃部不快感、食欲不振、げっぷ、腹痛、胸やけ、はきけ、胃酸過多、腹部膨満感

## 用法・用量

次の量を食前又は食間に水又はぬるま湯で服用してください。

15才以上、1回1包、1日3回

5才～14才、1回1/2包、1日3回

5才未満、服用しないこと

### 注意

- ・定められた用法・用量を厳守してください。
- ・小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成分

1包(1.2g)中

安中散 700mg

(ケヒ(桂皮) 200mg、エンゴサク(延胡索) 150mg、ボレイ(牡蠣) 150mg、ウイキョウ(茴香) 75mg、シユクシヤ(縮砂) 50mg、カンゾウ(甘草) 50mg、リョウキョウ(良姜) 25mg)

芍薬甘草湯エキス 170mg

(シヤクヤク(芍薬) 340mg、カンゾウ(甘草) 340mg)

### 添加物

無水ケイ酸、バレिशョデンプン、乳糖、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク

### 注意

本剤は、生薬を用いた製剤ですから、製品により色が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

## 使用上の注意

### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
医師の治療を受けている人。  
高齢者。  
次の症状のある人。  
むくみ  
次の診断を受けた人。  
高血圧、腎臓病、心臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
皮膚：発疹・発赤、かゆみ
- まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。  
肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。  
偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 長期連用する場合は医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 保管及び取扱い上の注意

- ・直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- ・1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- ・使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。